夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

# 自由黨 關内代議士公認か
## 九日石城支部總會開く

国会の解散が今月末日行われることが決定的であるため、各党とも選挙準備に忙殺されているが、自由党石城支部では九日午後一時から平市公民館にて総会を開き、石城地区の公認候補者を決定、十五日郡山市にて開催する選衡会に持ち込むことに成つた

第三区は定員三名であるから三名まで公認可能であるが、地盤的関係を考慮し、石城地区二名相馬地区一名計三名が予定され石城地区は目下のところ現代議士関内正一氏が唯一人の候補者であるから公認決定は確実で、石城支部総会の選衡は形式的のものと見られている

相馬地区は現県会議員田原徳氏の起意頗る固く、地方民も輸入候補排撃の火の手を挙げているところから前代議士鈴木直人氏と鋭い対立を示し、何れに軍配が挙るか予想つかず、結局十五日郡山市に開かれる県支部選衡会で裁定されるものと見られる

# 來月から二ヵ月間 失業者を訓練
## 内郷市に指導所設置

平職安所、失対事務所では国内でも初の試みとして二月から失業者特別指導訓練所を設け、失業者の技術の習得と体力の向上を計ることになつた

常磐地区の特別就労対策事業地指定に伴い増大する河川、国道改修の土木事業に就労する炭鉱失業者や失対人夫などの土木作業無経験者を対象とし、内郷市金谷地内に特別訓練現場を設け約二カ月間の訓練期間中に土木作業技術を習得させるとともに、体力を充実させて重労働に堪える様にさせて失対または公共事業に斡旋するものでこの結果作業能率は増進し就労者に高賃金を得られるという一石二鳥を狙つたもので、全国的にも珍らしい試みだけにその成果が期待されている

## 縣委員ら視察

県議会労働委員長塩政助、同民生委員長馬目武之助氏ら両常任委員の一行七名は十二日午後六時四倉駅着で来郡、十三、四両日にかけ石城郡内の失業対策事業、民生行政の現地視察と調査を行う、一行は十三日平職安所、石城福祉事務所、労政事務所、失対事務所のほか社会福祉関係各代表と地方事務所会議室で懇談ののち、平ー常磐ー内郷の失対事業現場、特に就労対策予定地を視察、十四日は関係各市町村長と労働、民生行政経過と新年度計画を協議ののち、磐城ー勿来ー植田方部の失対事業現場を視察する

# 獨航船廿四隻に
## 割當會議から入電

水産庁の第四次北洋サケ、マス出漁独航船の各県別許可割当会議に出席中の小名浜漁協組長三代義勝氏から七日午前十時小名浜漁協組に入つた入電によれば、本県の独航船はカムサツカ半島東海に十四隻、同西海に二隻と決つた

このため二十九年度の本県割当独航船十八隻（小名浜四隻、江名中の作各六隻、四倉二隻）に今次割当の十六隻を加え本年度の本県割当は計三十四隻に増えた

なお本年から新たにカムサツカ半島西海に二船団が出漁出来ることになり、昨年はこのほかに漁業会社配属調査船として八隻（小名浜二隻、中の作四隻、江名二隻）が出漁しており、調査船は船団漁業会社の選衡によつて決るので今後の成行きが注目されている、このため県では十日午後一時から平水産事務所に漁協組関係代表の参集を求め、各浜に対する独航船の第一次割当打合会を開くことになつた

## 市長と議長に 達摩を贈る

☆…大ダルマが二つ、平市長室と議長室に六日届けられた、市の職員が群馬の実家に正月休み中帰宅お土産に持つてきたものだが、高サ二尺幅一尺三寸もあるという代物で両眼がない

★…群馬のダルマは総て眼がなく片方の眼には自分で眼を書込み、何にか願いごとをかける、これが達成された時始めて残りの眼を入れるのだが、今年の選挙には是非当選願えるようにと上司を思うこのような職員のある市長、議長さんは幸せものだ

★…悪星退散、幸運皆来そして家内安全、商売繁昌の御利益をもつ高崎市少林山のこのダルマさん「人生は七転八起が本当だヨ」といつた表情（写真は縁起な大ダルマ

銘菓
平餅
松月堂
平市銀座街 電二〇六

# 十三教室完成
## きのう平一中生引越し

平一中では昨年七月着工した第三期工事、十三教室（便所二つ共）が堀江工業請負でこの程完成、七日生徒たちは大よろこびで旧校舎から引越した、延建坪四百八十三坪二階建で工費千三百万円、近代的な明るい建物

平一中は二十七年から今度の第三期工事まで校舎三十教室（建坪千六十一坪）をたてたがこれで間に合わず、第四期工事で音楽室二つ、放送室一つ、職員校長室、事務室など管理校舎（四百二十坪）を一千万円で校庭が狭いところから体育館（二百三十坪）を一千万円の合計二千万円で着工するハズだつたが、全額起債に見込んでいたところデフレ財政のため国の認可がなく今後何時着工するか見透しがつかなくなつた、全生徒千三百九十名で旧校舎は四十二年も過ぎた老朽校舎となつているので全部つくり替えねばならず、旧校舎を壊しながら新校舎をたてゝいる

（写真は平一中の第三期工事でたてられた新校舎）

## 鈴木さん寄託

磐城市大字江名字南町土木請負業鈴木啓也さんは父省三さんの意志で「社会事業資金に使つて下さい」と七日磐城市福祉事務所に現金三千円を寄託した

## あす授業開始

正月休みも終り、明八日から愈々小中学校の授業が始まる、高校は十六日から授業始め

# 二百名解雇に決る
## 三松炭鑛 遂に休山

去る五日入丸、山崎両炭鉱再開の朗報をよそに川部村三和炭鉱株式会社三松炭鉱（社長山田実氏）は労資協議の結果、若干の保安要員を残し従業員二百四名を全員解雇並びに休山することに決定した、なお未払賃金、解雇手当の支給方法については六日以後協議を重ねているが結論に達していない

三松炭鉱は三和炭鉱株式会社の経営になる三和、三昭両炭鉱の同系統の中でも従業員、設備が最も充実し五千トン内外という優良炭だつたが、月産五百トンという出炭低下に行き詰り未払賃金は昨年末四百九十四万円に上り、採炭すれば赤字四割増という状況から去る五日山田実社長ら会社側代表と渡辺啓組合長ら双方が協議の結果「休山全員解雇もやむなし」と意見の一致を見たので、六日平職安所植田分室に労資双方代表が「休山に入る」旨予告を届け出たもので、従業員二百四名の離職者に対する未払賃金と解雇手当については今後交渉を続けるが早期解決は困難視されている

## 町村議長會
### 十日に開く

新年第一回石城郡町村議長会は十日午前十時半から地方事務所第一会議室で開く、議案は二十九年度更生予算、三十年度当初予算編成につき協議する

## 菊多方部の合併協議會
### 十一日開く

十一日午前十時から植田町役場に植田、錦、勿来、川部、山田の五カ町村長、議長が参集、菊多方部の町村合併協議会へ

## 樹苗組役員會

十日午前十時から植田町役場で県樹苗組合石城支部役員会を開き、新年度の樹苗需給計画を協議し来る二十五日同総会にはかる

## 東京直通線 増設を運動
### 磐城電々局

磐城電報電話局ではサンマ水揚げの繁忙期間中通話の緩和をはかるため東京直通電話線を設けて行つていたが十日一パイでこの臨時線の期限がきれるので現状維持と併せなお一回線計二回線永久的な施設とするよう運動する運びとなつた

同局と東京間との通話は一日平均約百回に達し東京との直通線確保は必然的なものとなつているという、なおこの直線々のため特急で約一時間の待合時間が約四十分に、普通四時間以上であつたものが二時半ぐらいにいずれも短縮されて好評を呼んでおり直通線の確保については強く利用加入者から要望されている

## 工業調査の 説明會開く
### 十日磐城市

磐城市では二十九年工業調査説明会を十日午前九時より同市役所会議室で開く、二十九年十二月三十一日現在で同年一月一日よりの一カ年間にわたり事業場、工場など工業に関し全国的に調査を行うものでこの日は調査員、事業主が参集する

## 大野で料理講座

大野村青年学級では十五日午後一時から大野公民館で栄養料理実技講座を開く

## 天気予報
七日

【今晩】北西の風一時やゝ強く晴一時曇

【明日】西よりの風晴のち時々薄雲が拡がる、海上今晩は風波がやゝ高く、明日も風波がある見込み

1955年 8→10
新春第一回
土日月大奉仕
全店
防寒肌着大特賣
既製服大廉賣
新安値當日發表
鐘紡ワイシヤツ祭 絹石鹸進呈
平支店
殿方オーバー5000圓以上1割引
純毛婦人オーバー 580円 600円 800円 1000円 1500円
年賀に好適な仕立券付ブロード地は如何？
その他年賀用品を豊富に取揃えて居ります
贈つて便利 受けて重宝 商品券
本年も舊年に倍しての御引立を御願い申し上げます
皆様の利益を護る店
大黒屋
平本店 平支店 湯本店 金坂店 小名浜店

クロンボでさえ白くなる
米国のゴム工場で働く黒人の手が白くなつた事から強力美白素BPが発見され、強力美白クリーム ベノウパスター が完成されました。色白肌になりたいお方は是非お試し下さい。素晴しい色白の生き生きした艶肌になります。
藤越の花藤サロンではこのベノウパスターを使用してシミ、ソバカス、色黒を見違いるようなお顔になおして差上げていますから、ご遠慮なく花藤サロンをご利用下さい。
セルゲール
ベノウパスター
強力美白クリーム
越
藤越

# 激戦豫想の地方選挙

## 沼田、磯貝の一騎討か

### 市長選挙

内郷市長選挙は前回の町長選（二十六年）において、現市長沼田一夫氏と最後まで伯仲の戦を続け惜敗した元助役磯貝信夫氏の一騎打になる形勢である、このほか前町長根本貞次氏と元常磐炭鉱職員の円谷兼広氏らの呼び声もある、果して現市長沼田一夫氏と対抗するだけの強力な組織をもつた候補者が出るかは疑問であり初代市長としての沼田氏は大きく全市内に地盤を築き更に業績手腕と現職だけに絶対的な強みがあり再任の線が強い、これに対抗する有力候補は前記磯貝氏で全回六千票の得票をとっているだけに沼田氏もあながち楽観はゆるされまい、このほかダークホースとして元町長根本、円谷氏らの動きも注目される、また共産党からは日野定利、佐々木たゞし氏らが噂に上つているが組織の力を十分に発揮しても市長の椅子は問題外と見るのが妥当ではなかろうか

## 現市議は揃って出馬

### 立候補は六十名、激戦豫想

### 市会議員選挙

内郷市議選挙は年始にあたり数多くの新人と前回の落選組が動き始めており激戦が展開されるのではないかと予想されている、定員三十名に対し高野部落の合併について有権者数もふえたため立候補は六十名を突破するものと見られ、現役組では湯本労務課副課長神好一郎氏を除く全員二十八名（昇議員死亡のため）の再出馬はかたい草野四郎氏（平商議所専務理事）は出馬するかどうか疑問、常磐炭鉱では会社側から六名、組合側から十名が公認になつており炭鉱の地盤だけに新人、巻土重来組はいかに斗うかが注目されている、一般に予想されている現議員をのぞく各地区の噂による有力候補者は次の通り

▼白水地区　山崎炭鉱労組長菅原政一、共産党鈴木磐夫、元消防副団長吉田吉五郎、商業大越貞一、同市川貞吉

▼綴地区　商業寒河江梅吉

▼高坂地区　商業熊田豐治、同遠藤万四郎

▼内町地区　商工会副会長憩原猪利男、阿部国吉、商業山崎啓郎　労組吉田栄、商業佐藤作蔵　日高見炭鉱所長山本七郎、商業高橋喜一

▼小島地区　吉田正義

以上の各氏らが一応の線上にあり更に常炭鉱側から組織の力をもつて南区長江尻栄一氏、更に斎藤昭氏らが一般の予想をかつており新たに内郷市になつた高野地区からは前鎮輪村副議長高萩氏らの線も強い、前回は五十七名が立候補している

## 湯本地區で卅名出馬か

常磐市議選挙は選出議員を昨年十一月の市議会で旧湯本地区十七名、旧磐崎地区十二名、旧鹿島地区一名（計三十名）にする小選挙区制という変態的なものにした、だから市会の構成はあくまで湯本、磐崎に二分されて今後の対立感情が場合と問題によつては激化して常磐市一体の運営に円満を欠くことのあることが心配されるわけだ、旧湯本地区では炭鉱関係を除く現議員のうち小野英二郎、小井戸庄松、松本庫造、白石初太郎、青木安雄、上野英四郎、佐藤多美雄、菅波正雄、若松英三、駒木根定之助、高萩佐久馬、石川傳吉、鈴木道太郎、馬目隆義、大平国次郎、高原雄吉各氏があげられるが、右のうち鈴木氏は教育委員に出る意向のようであり、菅波馬目氏は退くかも知れない、炭鉱側では職組側四名、労組側四名の基本線を決定して人選を進めることになつているが、旧ろう廿九日労組中央委員会が開かれ各支部より推薦者を出させたが一番早い話題であるくらい、しかし予想される顔触れは職組側では日野俊男、朝妻仲二現議員は残り荒谷芳夫（労務係長（若松佐久馬（資材課長、現財産区議）の新人に落着くものと見られる、労組側は高原湯本支部長、前回落選した佐藤中央委員などが出ている程度で全然未知数である、品川白煉瓦は矢野氏に変り福永労務課長の任がある、橋本議員は教育委員に出ることとなろう、新出馬に渡辺毅、金成博治、鯨岡深、岡助次、矢内藤太郎氏があり結局三十余名の立候補となろう、磐崎地区はまだ動きが見られない

## 教委も改選

### 常磐市

常磐市では「教育委員」の改選が四月ごろ行われることになろう、それは湯本、磐崎、鹿島地区合併の市となつた時「教育委員」をそのまゝ引継いで現存しているので十二名の委員があるわけだ、これは変則的なもので教育委員会法で五名（うち一名は市議会より互選）となつているから、四名を公選によらなければならない、合併当時改選せずに越年したので、このまゝの状態で任期まで過すわけにも行かないので今春改選をする方針を樹てている、選挙期間などについてはまだ検討されていないが市長、市議、県議各種選挙が行われるからこれらとの振り合い関係もあり、特種的な選挙だけに低調を免れないので、その方策には慎重に議を進めることになつている、したがつて立候補の顔ぶれなど予測は許されないが、この選挙も合併初の選挙だけに定員倍加の競争激しい戦いになるのではないかと見られる

## 看板を掲ぐ

### 磐城商議所

商工会議所に昇格した小名浜商工会では正月早々から「磐城商工会議所」の看板を掲げた、役員は商工会当時の幹部がそのまゝ横すべりし会頭草野庄平、副会頭江尻三瞭郎、磐瀬江、専務理事飯塚勝氏のほか常議員十名の顔ぶれで発足した、事務所は商工会当時のまゝだが将来は労働会館の建設と併行して商工会館内に移転する予定だという（写真は新しく掲げた磐城商工会議所の看板）

## ズリ山を仰ぐ子供達

泉川今雄

【58】

殊に、昭和二十四年の六月三十日、矢郷、常磐、寿好間等の朝鮮連盟浜通り支部所属員炭鉱労働組合員始め各職場労働組合約六百名は平市警察署長が平駅前共産党掲示板（壁新聞）の撤去方を厳命したことを労働者に対する不当弾圧であるとして、午後三時三十分頃から赤旗多数を押し立て棍棒を携帯し、労働歌等を高唱しながら同署玄関前に押し寄せ、同所においてスクラムを組み労働歌を高唱する等の気勢を挙げ次いで警備中の同署警部補K氏等十数名に対し殴打、投石等に依り傷害を負わせた上、同署内に侵入して同署階下事務室、署長室等を占拠し署長室においては暴徒約百名が同署々長及び平市公安委員等を包囲して、その代表者等が同署長等に対し多衆の威力を示して掲示板撤去命令の取消し、留置人の即時釈放、署長の引責辞職等を強要し、またその一隊は同署留置場を損壊して留置人を解放し更に看守巡査から拳銃及び実包を強奪した上同巡査を監禁し、暴徒等は署内外においては労働歌を高唱し、玄関前で人民警察成れりと呼号して同日午後十一時三十分ごろ退散に至るまで多衆合同して暴力又は脅迫をなし、なおその間、平市内要所約七カ所に見張隊を配置して警察に対する応援防止の任に当たらせたのみならず、その他の一隊は平市内の組織労働者の応援を求めるため、同市内においてデモ行進を行つて、平市警察署の警察機能を完全に喪失させ、以つて同署及び附近一帯の静ひつを撹乱したものであるが、右騒擾行為の一環として、これより先暴徒約百名が湯本町警察署に押し寄せ、同日午後には暴徒約百五、六十名が内郷町警察署に押し寄せて、それぞれ両署員に対し暴行、脅迫を加えて平市警察署に応援警察官を派遣するなと釘付したものである。

当時、全国的に見て、経済界の不況、労働不安に伴なう労働攻勢の熾烈を極めた時でもあつた種々な条件が折り重なつてこの様な事件が暴発したのである。

こんな事件が行われたのも不況が如何に深刻にこのズリ山の麓を襲つたか判る。主婦達はかごをぶら下げて選炭場の傍やズリ山の麓に行つてはその日の燃料代として石炭を拾う。こんな姿が毎日続くのである。

夏、夏、海は今日も待つているのに大狼少年健三は母と一緒にズリ山の麓に石炭拾いに出かけた。まだ薄暗い夏の朝なのにすでに十数人の人々が石炭を拾つていた。パンどん少年もなます少年もめつけ少年達もそれぞれ母と一緒に石炭拾いに来ている。みんな無言で拾つている。一塊の石炭も見逃しにせずといつた鋭い眼差しで拾つている。炭殻や岩石を入り分けて拾うのだから仲々見つからない。飽き易い子供達ではこんな仕事は到底長続きはしない。健三もしばらく無言で拾つていた。

新しいDPは富士

恭賀新年

四倉町水名立替所
所長　花沢乙丸
所長代理　佐藤偉司
運営委員長　鈴木幸次郎
常任監査員　酒井忠太
外委員一同

四倉町専門店會
会長　寺岡章
常務理事　鈴木仙太郎
会計　佐藤芳之助
主事　船生静夫

土木建築
磐城工業合資會社
社長　鈴木吉之助
四倉町舘下
電（一四三 二三九）

割烹旅館　金波
江戸前寿司　赤ひようたん
植田町電三三〇

植田齒科醫師團

オフセット活版製本
株式会社　植田印刷所
代表取締役　渡辺一男
植田町台町電六八

勿來木材工業株式會社
取締役社長　金成正二
勿来町錦田電二三

気軽にお食事が出来る
渡清食堂
植田駅前通り電三六二

福島縣立　四倉高等學校
校長　太田長夫
主事　木村栄
PTA会長　佐藤偉司

四倉町中學校
校長　松本茂寿
PTA会長　佐藤直之助

四倉町小學校
校長　北原清
PTA会長　豊田美孝

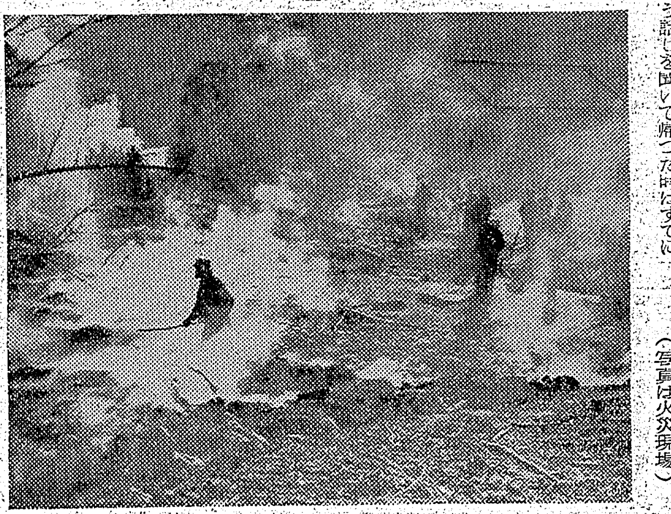
土木建築
江口工業合資會社
江口勇
四倉町原田
電話一五二

精神科
神経科
内科
新田目病院
新田目五郎
平市才槌小路
電話一五番

# 住家四棟を焼く
## 昨夜高久の大火事

六日午後八時二十分ごろ平市高久字片岡一四農業大和田義男さん（四二）方いろり附近から出火住宅一棟二十坪を全焼し折からの強風にあおられ隣家の農業大和田義美さん（四三）方母屋に飛火、同家母屋一棟四七坪、物置一棟十一坪、倉庫一棟十六坪を全焼した、各分部から消防自動車八台、消防團員百二十二名が消火につとめたが道路が狭いのと水の便が悪く現場より二百米離れたところより水を取るため消火が思うようにはかどらず、更に南側の農業大和田正一さん（六三）方母屋に飛火同一棟、四十坪を全焼、更に農業永山佐藤平さん（六三）方母屋に類焼し同母屋一棟三十九坪を全焼し同家土蔵一棟八坪を半焼し十時半ごろ鎮火した

焼けた家はいずれもワラブキ屋根の家で類焼を受けた大和田正一さん宅では物置が母屋と二間と離れていなかつたが屋根がカワラブキのため類焼をまぬがれた、火元の大和田義男さん宅では丁度義男さんが留守で子供達ばかりで火が家に燃え移つても驚いてたゞ水々とばかり大声で云つていたので、近所の人々も火事とは思わずにいたゞめ大事に至つたもので、地元消防團員およそ百二十二名、一般人百四十名が消火につとめたが火の廻りが早く大和田義男さんではフトンを出しただけで全く家財全部を焼いてしまつた、大和田義美さんは丁度平に来て居り火事だという話しを聞いて帰つた時はすでに火が廻つており、子供達ばかりだつたので家財道具は殆んど焼き農馬だけ助つた、平署では目下原因を調べているが大和田義男さん宅のかまどの不始末からそばに置いてあつた薪にもえ移つたものと見ている、損害調査中


（写真は火災現場）

# ポンプが入らぬ道路
## 農道工事を地元民が反對

出初式当日に二件も火災が発生、いずれも水利の便が悪い郊外とあつて、詰めかけた消防ポンプも現場に入れず手の下しようがなく、みるみるうちに全焼してしまつたという六日は平消防團にとつては新春早々出足がつまずいた日ではあつた、この被害地はいずれも平市農務課でこのような危惧を感じ早くから農道の拡張、灌漑用水路の設置などを計画、予算も獲保しておつたものが地元民の反対でおじやんになつていたことが判り大弊が起つて今さらながら被災者たちは当局の計画反対を残念がつている

▼高久の片岡部落は山合の中に二十五、六軒農家がびつしりまとまつて形成されており、耕地の用水は五百米ほど離れた堰を使用するだけ、この部落に入るのは昨年四月敷設をみた県道から三百米（幅延一・八米）ほどあり、自動車は入らない、市農務課では二十八年八月、耕地の区劃整理、農道の拡張（三・六米）水路の設置を計画、昨年四月には六百万円の予算で県補助三百万円、残りを平市、地元折半で県補助が決まつたため着工することになつたが、地元民は賛否両派に別れ、賛成派の者が反対者にこん棒でなぐられるなど傷害沙汰もおきたほどだつた、反対者は耕地整理で良い田を交換されたり農道拡張で耕地がけずられたりするので利害関係から強硬に反対したもの、遂にこれは実現をみず県補助も断わる始末で、今度全焼した大和田正一さん（六三）は強硬に反対した方だつた、この計画が着工されていれば、今の農道（県道から部落までの）は自動車も入れたし、灌漑用水路があれば五十馬力のモーターで堀から常時汲水して水路も満水していたからこんな不詳事はなかつたろうと同課では言つている

▼中神谷字瀬戸は会川利一氏（市議）が農務委員長時代に農道拡張をするワケだつたが赤沼、佐藤の各市議らの意見がカチ合つて遂に実現されなかつたと同課では語つている

# 狭い農道擴張
## 平市で十カ年計畫

平市農務課では四カ町村の合併により農道の狭いところを拡張するため次の十カ年計画をたて県補助を要請することになつた、これが実現すれば火災発生時にポンプが入れないということも解消される

▼二千三百米 中神谷、塩、向鎌田▼三千米 鯨岡、大室、上平窪▼千米 上荒川▼三千四百米 豊間、沼ノ内、薄磯▼二千七百米 草野（絹谷、泉崎、下神谷）▼八千米 下高久、上谷作

# 一棟を焼く
## 中神谷の火事

六日午後二時四十分ごろ、平市中神谷字瀬戸磐城セメント工員赤沼利忠さん（四四）方母屋から出火、同一棟（十二坪）を全焼四時十四分鎮火した、損害は約五十万円、原因は妻二九二さん（四〇）が掃除中にいろり火に藁が落ち燃え移つたもの

# 達摩落し賑う

★…六日は小寒で平消防團では早朝から出初式の行事を行い小鉄倉神社に無火災祈願を行つたり、ダルマ落しの競技や梯子のぼりで威勢の良い消防魂や消防力を市民に披露したが、皮肉にも当日郊外に二件の火災が発生、いずれも水利の便が悪いところから五軒全部燃えてしまつた、出初の日には決まつたように火事が発生、これで三年も続いたが阿部平消防團長いわく「團員だけが出初めしたゞけでは勝負にならぬ」と消防魂の意気の強いところをみせていた

★…ダルマ落し競技は三十米道路新川橋に高サ三十のヤグラを組み四チームが寒い北風と冷いホースの水をかぶりながら、風船取り（三つ）と共に競争、一位一分團、二位二分團、三位消防署、四位三分團の順で勝負がついたが、見物人は黒山、モウ一息で落せると思うとまたも風で水勢がおとろえてもとのまゝになり、手に汗にぎるスリル満点の競技にさすがに人気を呼び、近くの動物園も客足がとられたかく好

★…三時半から公会堂で退團者、永年勤続者等の表彰式があつたが團長の挨拶が始まる瞬間サイレン…アツというまに会場の團員が飛び出し、さすが敏捷な平消防團の機動振りに集つた来賓も感心したり、感謝したり、関内代議士が来賓挨拶の中で「一公に身を捧げて働く人こそ偉い人だ一」と團員に感謝の言葉を贈れば馬目県議「退團者には恩給を支給するような制度を設けたい」と選挙演説（?）かどうか知らないが盛んにホめそやぎ拍手を頂戴した

# ポスター入選者

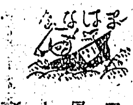
常磐市公民館図書部では去る十二月の読書週間に募集した読書に関するポスター七十八点の審査を六日行い次の通り入賞者をきめ記念品を贈ることになつた

▼小学校の部 山崎智子（湯本二小）荒川和子（湯本二小）

▼中学校の部 野木玲子（湯本一中）高木重子（湯本一中）小林恵子（湯本一中）渡辺文雄（湯本二中）

# 常磐市連青會

常磐市連合青年会は九日午後一時から市公民館でひらき磐崎地区の成人式並びに三十年度の運営方針と行事計画について協議する



正月は新年宴会の五日午後七時ごろ人品骨柄優良の中年の紳士が内郷署に「役場裏の小川に人が落ちて死にそうだ」と注進に及んだ、餅などを焼きながら正月の話に花を咲かせていた当宿の署員は、「それツ」と寒風をついて走ること六〇〇米現場に到着、懐中電燈の光を頼みに川から田圃まで探すこと四時間余、ついに該当者は見当らなかつた、帰る夜道は暗く寒く「嘘のツキ初もいい加減にしろ」とプンプン

◎開店披露◎
皆様に親られる安くてうまい
大衆食堂 満腹 を
開店いたしましたからゼヒ一度御来店の上御愛顧をお願い致します
ビックリする程安くてうまい
大衆食堂 満腹
平市三田小路

新年宴會は…
よせ鍋 ちり鍋 關西料理 釜めし
にた川
紅小路店 電一四五六
才槌小路店 電一〇二二

第四回石城酒造品評會
第二回全國清酒品評會
優等賞受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町電三二二

紳士婦人 高級服地なら!
良い品をお安く販賣して居る當店を是非一度御覧下さい。
裏地…甲商サベリ特約店
★迅速丁寧御注文承ります
生地の店 金福
平市四丁目 電373

ハリス・コールド愛用者サービス
抽籤發表
1等 02187 07320
2等 00430 00622 01582 03631 07749
3等 下三桁 003 853
4等 下三桁 088 234 491 674 962
5等 下二桁 29
☆賞品引換その他詳細についてはハリス・コールド特約美容院にてお聞き下さい
ハリス・コールド本舗
原正夫商店

セイパンニュースNO101
〝新年おめでとうございます〟
昨年中は色々と有難うございました
今年も皆様に安くて良い品を沢山取揃えております どうぞ皆様のセイパンをお忘れなく
尚平和通りに直売所とパンと牛乳の店を設けましたから映画のお帰りなどにどうぞ立寄り下さいませ
今週の特賣
高級デセール 一〇〇匁 七五円の処 六十五円
切りカステーラ 一〇〇匁 九〇円〃 七〇円
卵パン 一〇〇匁 六十五円〃 五十五円
落花せんべい 一〇〇匁 七十五円 六十五円
チソパン 一〇〇匁 六〇円〃 五〇円
★特売以外は一割引サービス券進呈
パンとおやつの店 平製パン
キャンデーセンター
平和通り パンと牛乳の店 クローバー

誰方でも安心して使える
ふくふく綿
2丁目 平製綿KK 電 748 1958

新春新柄洋服生地と既製服
背広3ツ組 学生服
ジャンパー セーター 各種大量入荷
鈴木勘氏商店
平市一丁目電1638 第2平和通り電732

ラジオ
部分品 電球 螢光灯 乾電池 電気器具 暖房器具の御仕入れは各一流メーカー代理店の弊社へ
田村無線電機株式會社
平市1の47 TEL636

DPはタカカ

時計の店 根本
平2 電607

明るく楽しいお正月映畫
唄う美男目明し颯爽大活躍!
伝七捕物帳 黄金弁天
高田浩吉 月丘夢路 伴淳三郎 神楽坂はん子 大原みゆき 雪代敬子 近衛十四郎
本格的密輸團の眞相を衝く!
密輸船
三船敏郎 久慈あさみ 北川町子 徳大寺伸 ポップ・ブース
爆笑!哄笑!快男子の人生修業!
大學は出たけれど
高橋貞二 川喜多雄二 三橋達也 草笛光子 紙京子 七浦弘子
戀愛と結婚の青春讀本!
女性に關する十二章
津島恵子 有馬稲子 久慈あさみ 小泉博 太刀川洋一 伊豆肇 徳川夢声 上原謙
リアルに描かれた庶民の夢!
この廣い空のどこかに
佐田啓二 久我美子 石浜朗 大木実 小林トシ子 田浦正巳 日守新一 高峰秀子
東寶怪奇スリラー篇
透明人間
河津清三郎 三條美紀 藤原釜足 高田稔 植村謙二郎
唄えや、踊れ、笑いと冒険!
七變化狸御殿
美空ひばり 宮城千賀子 淡路恵子 伴淳三郎 堺駿二 フランキー・堺 川田晴久 広沢虎造
平和な家庭に投じられた波紋!
兄さんの愛情
池部良 石浜朗 江原達治 加東大介 三好栄子 三宅邦子 伊吹友木子 久我美子
東寶 松竹 平館

# かるた競技の手ほどき（下）

全日本かるた協会評議員　千葉英一

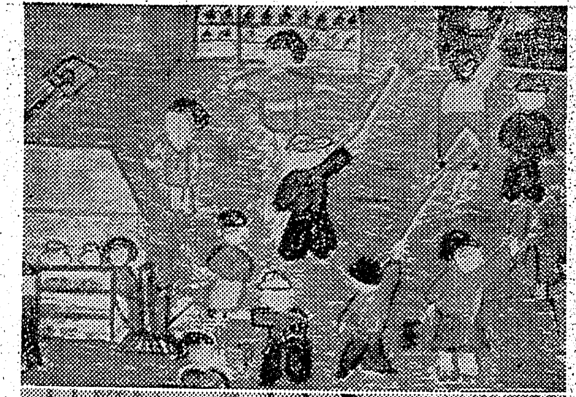
上　ひとはいさこころもしらず
下　ひと知れずこそ思いそめしか
上　やえむぐらしげれるやどのさびしきに
上　みかきもりえじのたく火のよるはもえ
上　なげきつゝひとりぬるよのあくるまは
上　やすらわでねなましものをさよふけて
下　あらわれわたるせぜのあじろぎ
上　はるの夜のゆめ許りなるたまくらに
上　ゆうさればかどだのいなばおとずれて
上　ながらえばまたこのころやしのばれん
下　ねれにぞねれしいろはかわらず
下　みそぎぞなつのしるしなりける

右の外現在公式に使用されている公定かるたと新制かるたの相違は公定かるたは旧かなづかい、新制かるたは新かなづかい法によるため、発音は全く同一としても目で見た場合の感じは、意外なほど相違しておることを見うけられるので、参考までその例をあげれば濁点は加算しなくとも下の句だけで四十三枚を数えられ、両札の目立つた変化ある札は、天津風、忘れじの、古しえの、今こんと、吹くからになどはよく注意して早く馴れることを望む。

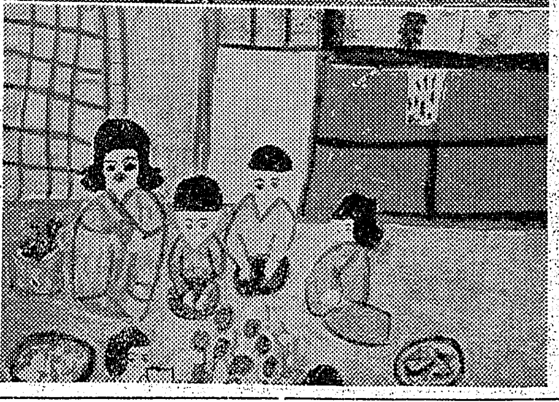
このほか上達法の戦法は単濁練習法が取りあげられ、勝負の点からは全く興味はないが、自由に戦況の状態を仮定して、山札、友札に対して手の入れ方を研究出来るから、飽きずに根気よくやれば効果は十分である。さらに送り札、もらい札の研究、出札に対する記憶処理など、種々なる策戦および復雑なる技法があり、今回は手ほどきの程度にて割愛していただきなお正式なかるた競技大会規定も制定されているが、一切類似のかるた競技の参考書に譲る。

私はかるた競技はお正月的な季節スポーツとして扱いたくない考えです。戸外よりは屋内の場所を使用するから、一年中四季に関係なく簡単に出来る。他の屋内外のスポーツと比較すれば万事簡単で経済的であることは無論ですが、記憶思考力を増進拡大も当然明白です。他のスポーツの追従を許さない点は、男女老幼、年齢に差別なく平等に実力本位に取り扱われるから、大力があるから強い、老人あるいは女性だから弱いとは絶対に限りません。また頭脳的活動ばかりでなく、体力的活動も伴う点は寒い冬の夜ふけに、この競技に熱中すればシャツ一枚でも十分汗を出すほどです。このような結果私達かるた同好者は理想的室内スポーツのホープとして、日本古典文学の研究ともなり、日本人だけが楽しめる世界唯一のかるた競技をますます向上発展を図りたいと念願する。いまや中央本部にては国体競技の参加運動を提唱中の折柄、福島県下は全国的にもかるた熱は低調なるため、不名誉回復の意味からでもわれわれ本県民はなお一層の努力を切望する次第でるあ。

終りにのぞみ、この論旨に対し終始御懇導をみて下さつた全日本かるた協会々長伊藤秀吉先生に深甚の敬謝を表するものであります（筆者は常磐市湯本）



たこあげ　二ノ三　鈴木通弘



かるたとり　二ノ三　あらきけいこ

# 学芸

## 平三小作品

### お正月

五の二　芹澤佳子

私はお正月は大きらいです。いいえそれは私だつて、小さいころはとつてもたのしみで、いいおべべをきて、よくはしやぎました。けれどこちらにひつこしてから、お正月なんてない方がいいと、よく思います。クリスマスが二回あればいいのに。お正月になるといいきものがきられます。それはとつてもたのしいです。でもお客さんが来るんじやないかしらと思うと一ぺんでいやになります。だから、みんながお正日の事をうれしそうに話していると、ばからしくてふんと思います。自分でもどうしてこんなにお正月がきらいなんだかわかりません。たゞむやみににくらしくなるのです。けれど、もしかしてクリスマスが日本の一番大きなお祭だとしたら、やはりお正月と同じようにいやになるのかもしれません。私のお正月ぎらいの原因は、どうやらよつぱらいがくるからしいのです。こなけりや、一年一度のおめでたい日を楽しくくらせるんだけど。私はなるべくお正月をすきになるようにしています。私はお正月の悪い所ばかり見ていて、いゝお正月は見むきもしないのかもしれません。けれど、私の記おくでは、このごろのお正月の事なんか一つものこつていません。のこつているのは南町にいた時、まだ明子もいなかつたはず。典子姉さんとなあ子おばさまのお部屋のとをがらりとあけて「あけましておめでとう」なんていつて遊んだ事です。なあ子おばさまは、まだおよめにならなかつたころでした。私のお正月はほんとうにこれきりないのです。来年のお正月はどんなになるかしらないけれど、私はお正月来ないでといのる者です。けれど私はこの心をなくしたいと思います。

平和の春

四ノ一　大塚良枝

若水をくむ

平五小　大河原明子

## 夜警をする子供ら激励

四倉の豊田氏

四倉町の一区長が四年間続けて少年団夜警に学用品等を贈り子供達を激励していると云う奇特な心の持主が町の話題となつている

四倉町新町一二七＝鉄工業主＝豊田誠さん（四七）で十四分団の少年五四名＝団長本多春美君＝（一三）が毎年火災期に入ると自発的に夜警を務め午後六時から二十分間町内の「火の用心」をやつている、豊田さんはこのけなげな子供達をこの程同町青年会館に集めてノート、鉛筆、消ゴム等の学用品を贈り激励、こうして四年間続けて来たもので自発的に夜警を行うこの少年達の美しい行為と共に感謝され正月の話題を賑わしている

## 社會人ク總會

磐城市の社交クラブとして活動して来た社会人クラブ（会長草野道平氏）では創設五周年を記念して八日午後三時からみなと食堂に総会を開き役員改選、三十年事業計画などを協議する

## 今晩のラジオ　7日

◇NHK一三六〇KC
六・二五　新諸国物語
七・三〇　黄金のいす
八・〇　演芸独演会
九・一五　おかめ八目
◇ラジオ福島一〇六〇KC
七・一〇　中合アワー
七・三〇　エンゼルクイズ
八・〇〇　素人歌合戦
八・三〇　ラビットクルーザーアワー
九・〇五　明色歌謡ゲーム
九・三〇　リズムの部屋
一〇・〇五　名作アルバム

## 今週の映画　3日＝8日

☆平館　夜六時一〇分　紅の激斗　密輸船　黄金弁天
☆民劇　夜五時三〇分　初姿丑松格子　やんちや娘行状記　照る日くもる日
☆聚楽館　夜六時三〇分　明日に別れの接吻を　コレヒドール戦記
☆ひかり座　夜六時五〇分　街の野獣　フオルウオスの黒楯（九日まで）
☆世界館　夜六時一九分　流れ星三度笠　怪猫腰抜け大騒動　母千草

灘の銘酒〃桜正宗〃　郷土の誇り〃白馬の雪〃

味と安さで有名だ!!

居酒屋
まるよ

◆ランチタイム◆
天丼　60圓　天ぷらうどん　60圓
カキフライ（ライス付）60圓　カレーライス　60圓

平市中央通り電1820

一九五五　謹賀新年　昭和三十年

文房具の店　東京堂　植田町電話三四一

磐城通運植田支店　支店長　北郷徳助　代理　坂本喜

大協石油特約店　五十嵐商店　植田町本町電話一六三

植田郵便局　局長　星克夫

畳表・敷ブスマ紙　山口屋　植田町本町電話一〇六

カメラ、フイルム現像焼付引伸迅速丁寧　綠川カメラ店　植田町鮫川橋袂

鐵屋商事株式會社　取締役社長　佐藤新　植田町電話二六

土建業　大森組　植田町天神町電三五〇

出光興産会社特約店　常磐石油商事株式会社　植田町電話一〇五

徳姫の徳を讃える銘菓小弁まんじゆう　内田屋菓子店　植田本町電三六

生そば　喫茶　味の店　金平　植田台町電四一七

永山賣店　植田駅前電話一六六

くすりの　安田屋　植田台町電話一三〇

渡邊重三郎

植田㊀市場　植田町電話四〇

罐詰　果実　佃煮　お菓子　乾物　伊勢屋食品店　植田町本町電話五六

樋田建設株式會社　取締役社長　樋田清　植田町電話二六五

大當りパチンコ　日の出　植田町八幡通り

植田町婦人會　会長　古川タラ　副会長　前田鶴子　同　永井佳子

クスリの御用命は…　西原延壽堂薬舖　磐城市本町通り電五九五

和洋酒食料品　加藤屋商店　佐藤政治　磐城市本町電二一〇

御進物用品在庫豊富　陶磁器硝子器　渡邊セトモノ店　磐城市定西五九電六二八

旭タクシー株式會社　代表取締役　菅原聡　磐城市定西電七五四

新刊書籍古本売買　田中書店　本店　磐城市横町四三電七三九　支店　磐城市定西三五（二小通り）

材木部　貸家部　園芸部　木田商店　木田谷平　磐城市新川北五六電一三六

楽しい生活　丈夫な体　今年もよろしく　長生堂薬局　薬剤師　岡部卓司　磐城市上町一七電三七〇

お正月の蒲鉾とお惣菜は最古の傳統を誇る　松田屋　磐城市上町電四二

ゴム製品一式　弘進　三馬弘進　株式会社　小島商店　磐城市本町電三四〇

ペイント　塗料一式　ゴムホース　ベルト　はかり　船具　ます　鹽屋商店　小野寿夫　磐城市古港電三九

新刊書籍雑誌　工学図書協会特約店　柏屋書店　磐城市定西電六八四

優秀薬品を何時も豊富に揃えている　ダルマ薬局　薬剤師　阿部正男　磐城市本町電二二三

船舶電気専門　株式会社　興洋電氣　社長　高村大五　磐城市栄町電四五七